



消防団出初式

1月8日、中野市消防団出初式を開催しました。当日は、消防団員が中野小学校から市民会館まで市街地を行進し、中央広場公園前において市長と団長による閲団を受けました。また、中央広場公園および市民会館駐車場では、はしご乗り保存会の皆さんによる伝統の「はしご乗り」が披露されました。演技者が高いはしごの上で手を放して技を決めると、大きな拍手と歓声が上がりました。その後、市民会館ホールで開催された式典では、功績のあった団員や無火災期間を達成した分団などへの表彰が行われました。



ピーター・フランクルさん講演会

1月21日、中央公民館において、数学者と大道芸人の2つの顔を持つピーター・フランクルさんを講師に迎え、男女共同参画社会づくり事業「共にいきいき市民のつどい」・「差別をなくす講演会」が開催されました。

当日は「日本女性世界へ羽ばたけ」という演題で、大道芸や数学のクイズを交えながら、結婚後の女性や子どもの名前話など、日本と諸外国の文化や慣習の違いについて講演いただきました。



コンビニ交付サービス開始

1月10日から全国のコンビニエンスストアなどで「マイナンバーカード」を使用し、住民票の写しなど各種証明書の取得が可能になりました。これにより、休日などでも証明書が発行できるようになります。また、同日にセブンイレブン中野市南宮店において、サービス開始のオープニングセレモニーを行いました。セレモニー終了後には、店内のマルチコピー機で池田市長が住民票の写しを取得するデモンストレーションを行いました。



どんど焼き

市内各所で小正月の伝統行事「どんど焼き」が行われました。どんど焼きは、無病息災や五穀豊穡などを祈願するもので「この火で餅などを焼いて食べると一年健康でいられる」などと伝えられています。

当日は、しめ縄や門松、だるまなどを飾ったやぐらに火が付けられ、瞬く間に炎が高く燃え上がりました。会場を訪れた人たちは、どんど焼きで暖を取りながら、用意していた餅などを焼いて、一年の健康を祈っていました。

【写真:長嶺区(左) 安源寺区(右上) 吉田区(中央) 中町区(右下)】



新春走り初め大会

1月2日、豊田文化センター前を発着点に「第12回中野市新春走り初め大会」を開催しました。

当日は、広がった青空に豊田故郷太鼓の勇壮な演奏が響く中、参加した子どもから大人まで約150人のランナーたちが、約1.6kmのコースを元気に駆け抜けました。

また、大会終了後には温かいキノコ汁が振る舞われ、参加された皆さんの心と体を温めていました。



長野県民手話講座

1月18日、中央公民館において、「長野県民手話講座(入門編)」が開催されました。

この講座は、県民誰もが手話に親しみ、手話に対する理解を深め、手話が広く日常生活で利用される社会を目指して、昨年3月に施行された長野県手話言語条例に基づいて開催されたものです。

受講された皆さんは、自己紹介やあいさつなどの手話を実践したほか、知りたい手話を質問し、多くの手話を楽しみながら学んでいました。